



運用の現場からこんにちは

野口睦夫

所属元(籍)NECソリューションイノベータ株式会社

はじめに

学術論文に必要な三要素があります。

- 新規性 originality
- 有効性 availability
- 信頼性 reliability

研究テーマを検討する上で、
想定環境や条件面の理想を高く設定してませんか？

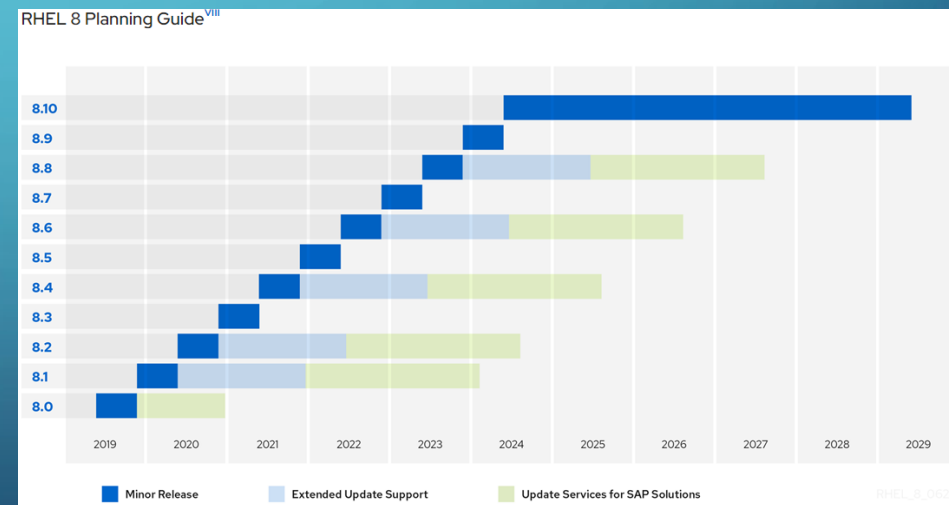
というのが今回のテーマの起点となります。

運用といっても色々ある

- PC環境の管理
 - OA環境
 - 仮想デスクトップ（自主管理）
 - 仮想デスクトップ（DaaS、AVDなど）
 - 物理PC
 - アプリ関係
 - Officeなどの更新プログラム管理
 - Zoomなどのクライアントツールのバージョン管理など
 - 無線LANなどNW環境
 - トラフィックや電波状況の管理など
- 基盤やサーバー関係の管理（省略）

知ってました？

- Windows 10/11 Home Edition搭載PCは、Microsoft 365 E3/E5のライセンスあっても、Enterprise化できない
- WindowsのFUにはそれぞれEOSL (End Of Service Life) の日程が設定されている
- RHELもマイナーバージョンで、サポート期限が切られている



知ってますか？

- OS上で稼働するアプリケーションのサポートが保証されなければ、OSのアップグレードができない
 - OSアップグレードの事前確認でアプリのバージョンアップが必要と判明することも＝予算との闘いが始まる
- IaaSなどサービスによって、サポート範囲が異なる
 - OSサポート範囲内と思ったら、EOSL目前とか、、、

知っていますか？

- 多くの企業では、ブラウザ（Edge & Chrome）やZoomクライアントなど自動バージョンアップしないように制御しています
- RPA（Robotic Process Automation）ツールでは、画面上の位置情報やショートカットで自動化しているものもあり、UI変更やショートカット変更を気付かずにバージョンアップすると障害 & 業務継続不可に直結する可能性が高い

最近、Edge変わりすぎ

- 組み込みPDFのAdobe化
- アドレスバーにBing絞り込み機能統合（↓）
- 色々な通知が出るように（→）



最近、Edge変わりがすぎ

- 組み込みPDFのAdobe化
- アドレスバーにBing紋り込み機能追加 (↓)
- 色々な通知が出た

Edgeのポリシーを探し出し、バージョンアップ配信前にGPOで制御が必要

Microsoft Edge | edge://policy

ポリシー

ポリシーの再読み込み JSON にエクスポート 値のないポリシーを表示

状態

Microsoft Edge の更新
バージョン: 1.3.175.29
最後のポリシー タイムスタンプ: 10 時間前

Microsoft Edge Policies

ポリシー名	ポリシーの値	ソース	適用先	レベル	状態	詳細を表示
ポリシーが設定されていません						

Policy Precedence

ポリシー名	ポリシーの値	ソース	適用先	レベル	状態	詳細を表示
ポリシーが設定されていません						

Microsoft EdgeUpdate Policies

ポリシー名	ポリシーの値	ソース	適用先	レベル	状態	詳細を表示
ポリシーが設定されていません						

検索を絞り込む: 履歴 お気に入り タブの設定

なぜEdgeの制御が必要？

- セキュリティ教育で不用意に「OK」を押すな！と提示している組織が多数
- 意図せず、ブラウザからポップアップが上がると問合せの嵐になる！
- 嵐が来る前に未然に防ぐのが運用負荷低減に繋がるでも、運用の現場でこの手の変更を捉えるのは地獄・・・



みなさんWindows 11使ってますか？

Windows 11のシステム要件

- TPM2.0がづらい

プロセッサ	1ギガヘルツ (GHz) 以上で2コア以上の 64ビット互換プロセッサ または System on a Chip (SoC)。
メモリ	4ギガバイト (GB)。
ストレージ	64 GB 以上の記憶装置 注: 詳細は下記の「Windows 11 を最新状態に維持するために必要な空き領域についての詳細情報」をご覧ください。
システム ファームウェア	UEFI、セキュア ブート対応。お使いの PC がこの要件を満たすようにする方法については、 こちら をご覧ください。
TPM	トラステッドプラットフォームモジュール (TPM) バージョン 2.0 。お使いの PC がこの要件を満たすようにする方法については、 こちら をご覧ください。

TPM2.0対応は簡単ではない

- Windows 10搭載PCで、既定でTPM2.0をオフにして配布している
 - UEFIをユーザにいじってもらうの？問題
- VDI基盤がTPM2.0モジュールに対応していない
 - 基盤の減価償却期間が・・・
- VDI基盤は対応していても、払い出し済み環境に追加できない (AVDとかね)
 - 追加した環境を払い出し直して移行して貰う必要が・・・
※リソースが倍必要
- 追加時のリソースへの影響 (未知数)

Windows 11 22H2以降のお話

- FU (2xH2) は年1回リリース
- QUは月次でリリースされるが、機能更新が含まれるようになっている
- WSUSなどで制御していると、
QU追加の機能更新はFU適用まで有効化されない

次回FUにどこまでのQUが含まれる？

組織におけるFUの評価はどうするのが適切？

...

新型コロナウイルス感染症の影響は続くよ

6/29/2023

14

リノベーションは敵

- コロナ禍以降、新しい働き方の動きは止まっていない
(在宅勤務からの回帰は増えているけれど)
- フロアレイアウトを変更したい要求はそれなりにある
 - 壁ができたり
 - 会議室ができたり
 - 個別ブースができたり
- NW担当に説明なくやられると無線LANの安定性が悪化して、NW担当が矢面に立たせられるなど、、、

サーバ証明書の有効期限が90日になる？

Googleさんがまた言い出しています

- 参考：

GoogleのSSLサーバ証明書、有効期間90日化について | GMOグローバルサインカレッジ

https://college.globalsign.com/blog/ssl90days_230411/

- 『年1だからちゃんと更新してね』だと回っていた手動運用が、90日単位だと自動化しないとやってられないよね、、、

言いたいことは尽きないけれど、、、

- クラウドが全盛でもクライアント環境の管理はあまり変わっていない
　　というか変化が激しいから追隨するか諦めるか、、、
- インフラ環境の管理もどうやれば先を見据えて更新できるのかは
　　永遠の課題
- セキュリティ強化の名の下に行われる世の中の動きに
　　運用現場が追隨するのも限界があるんです、、、